

武蔵野市生きる力を育む幼児教育振興検討会議設置要領

（設置）

第1条 武蔵野市内の幼稚園、保育所、認定こども園で実施している教育・保育の状況を踏まえ、本市の「生きる力」を育む幼児教育に対する考え方、幼稚園、保育園、認定こども園において共通理解を持つための連携の仕組み、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を行うための方法等、本市の幼児教育の振興について、幅広い視点から検討するため、武蔵野市生きる力を育む幼児教育振興検討会議（以下「会議」という。）を設置する。

（所管事項）

第2条 会議は、次に掲げる事項について、協議及び検討を行い、その結果を市長に報告する。

- (1) 「生きる力」を育む幼児教育の振興に関する事
- (2) 前号の検討に関連する事業及び事務に関する事
- (3) その他市長が必要と認める事

（組織）

第3条 会議は、次に掲げる委員7人以内をもって構成し、市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 幼稚園、認可保育所、認定こども園の園長の職にある者
- (3) 子ども家庭部長
- (4) 教育部指導課長
- (5) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

（座長及び副座長）

第4条 会議に座長及び副座長各1人を置く。

- 2 座長は委員の互選により選出し、副座長は委員の中から座長が指名する。
- 3 座長は委員会を統括し、会議を代表する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

（設置期間）

第5条 会議の設置期間は、第3条の規定による委嘱又は任命の日から、令

和4年3月31日までとする。ただし、市長の決定により、必要に応じて設置期間を延長することができる。

(会議)

第6条 会議は、必要に応じて座長が招集する。

2 会議は、必要に応じてWeb会議で開催することができる。出席する委員は、武蔵野市Web会議システム利用ガイドラインを遵守するものとする。

3 座長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(事務局)

第7条 会議の事務局は、子ども家庭部子ども育成課が行う。

(その他)

第8条 この要領に定めるもののほか、会議について必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要領は、令和3年3月5日から施行する。